



ブラジル三菱東京UFJ銀行 DAILY MARKET REPORT

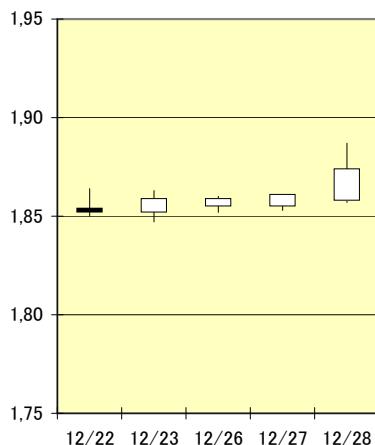
株式会社

1. Market Rate

			12月22日	12月23日	12月26日	12月27日	12月28日	Net Chg
Forex	USD/REAL	Spot	1,8520	1,8590	1,8590	1,8610	1,8740	+0,0130
	USD/YEN	Spot	78,17	78,06	77,96	77,86	77,92	+0,06
	EURO/USD	Spot	1,3050	1,3040	1,3069	1,3073	1,2936	-0,0137
	REAL/YEN	Spot	42,21	41,99	41,94	41,84	41,58	-0,26
Swap	Dollar Clean	6MTH(p.a.)	2,91	2,81	2,68	2,72	2,67	-0,05
		1Year(p.a.)	3,04	2,97	2,92	2,93	2,87	-0,06
	Real Interest	6MTH(p.a.)	10,14	10,18	10,25	10,20	10,18	-0,02
		1Year(p.a.)	10,00	10,06	10,18	10,10	10,06	-0,04
Stock	Bovespa		57.347,87	57.701,07	57.669,48	58.005,20	56.533,76	-1.471,44
	EMBI+(bp)		216,00	210,00	210,00	209,00	218,00	+9,00
Bond	Global 40		132,800	133,000	133,000	132,900	132,850	-0,0500

* これらはインターバンク市場等におけるブラジル市場終了時のインデイケーションです。実際のレート提示は弊行担当アカウント・オフィサーまでお問い合わせ下さい。

直近5営業日U\$/R\$推移



U\$/R\$(2010/1/4～2011/12/28)



2. 市況、トピックス (As of dez-28)

【根強い欧州の債務問題を背景とした欧州通貨急落に連れてレアルも大きく売られる展開】

本日の為替相場はU\$1=R\$1.8580にてオープン。ブラジル時間早朝に行われたイタリアの6ヶ月物証券90億ユーロの入札が予想外に堅調な結果となったことからユーロドルが上昇し、レアルも寄付きから買いが先行した。買い一巡後は1.8600近辺まで戻し小幅な値動きが続いたが、正午過ぎよりそれまで凪の状態にあった欧州通貨に突如売りが入り、レアルも徐々にこの動きに反応。英ポンドが1.5600を割り込みS/Lを巻き込みながら急落する中、ユーロドルも1.3000を割り込みながら下落。クロス円も売り圧力に押されユーロ円が2001年以来の安値となる100円台まで急落する中、レアルも絶叫売りを浴び一気に1.8800を突破した。15:00前に本日のレアル安値となるU\$1=R\$1.8870をつけた後はユーロの売りも一巡したことによって1.87台半ばまで小緩んだ。年末前の閑散市場ということもあり、その後は流石に動意を失い、結局U\$1=R\$1.8740にてクローズ。

当資料は相場情報の提供を唯一の目的としたもので、投資勧誘を目的としたものではありません。投資の最終決定は投資家ご自身の判断でなさるようお願い致します。当資料は信頼できる情報源から得た情報に基づき作成したものですが、その情報の正確性、安全性を保証するものではありません。また、過去の結果が必ずしも将来の結果を暗示するものではありません。当資料は執筆者の見解に基づき作成されたものであり、弊社の統一された見解ではありません。当資料を使用することにより生ずるいかなる種類の損失についても弊社は責任を負いません。なお、当資料の無断複製、複写、転送はご遠慮ください。当方の都合で、本レポートの全部または一部を予告なしに変更することがありますので、予めご了承ください。